

令和5年第16回議会運営委員会 要点記録

開閉会日時	令和5年12月6日（水曜日）			開会	13:25	会議場所		別海町議会 委員会室1	
				閉会	15:22				
委員の出欠	9番	小椋 哲也	出席	10番	外山 浩司	出席	11番	今西 和雄	出席
	14番	佐藤 初雄	出席	15番	戸田 憲悦	出席			
委員外の出席	議長	西原 浩					合計	1名	
事務局職員	局長	干場 富夫		主幹	入田 浩明		合計	2名	

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 9番 小椋	13:25 開会・挨拶
	開催概要説明 会期1日、出席委員5名、欠席委員0名、委員外 議長
委員長 9番 小椋	議事1 令和5年第4回定例会等の運営について
事務局長 干場	資料により1から2について一括説明 前回から変更なし。
	<ol style="list-style-type: none"> 1 提出予定案件について（12月6日現在） <ol style="list-style-type: none"> (1) 町長提出予定案件 予算2件、条例1件、規約1件、諮問1件、認定8件、工事契約1件、報告3件 (2) 議員提出案件 規則1件、意見書3件 2 各議案の常任委員会付託などについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 一括上程 令和5年度各会計補正予算 2件（議案第69号～第70号） 令和4年度各会計決算認定 8件（認定第1号～第8号） (3) 委員会付託案件 令和5年度各会計補正予算 2件（議案第69号～第70号） 令和4年度各会計決算認定 8件（認定第1号～第8号） (4) 付託省略案件 議案等 4件（議案第71号～第73号、諮問第1号）
事務局長 干場	資料により3 についての内容説明 修正箇所については、赤字で表記している。
	<ol style="list-style-type: none"> 3 一般質問の取扱いについて 受理件数5件
委員長 9番 小椋	・補正予算関係で人事院勧告に伴う精査でどの予算も減額となっているが、勧告では増になるけど人員の精査等々でトータルで減額ということでもいいか。
事務局長 干場	・そのとおり
委員長 9番 小椋	・他になにかあるか。
委員 一同	・なし。
委員長 9番 小椋	・一般質問の修正した箇所について確認していく。
委員長 9番 小椋	・田村議員の一般質問について。
委員 一同	・特になし。
委員長 9番 小椋	・中村議員の一般質問について。
委員 一同	・特になし。

令和5年第16回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・高橋議員の一般質問について。 ・特になし。
委員		一同	
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・市川議員の一般質問について。 ・特になし。
委員		一同	
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・横田議員の一般質問について。 ・特になし。
委員		一同	
委員長	9番	小椋	4 請願・陳情等の取り扱いについて
			新規協議案件1件。
事務局長		干場	<ul style="list-style-type: none"> ・北方領土問題の解決促進等を求める意見書について、羅臼町に確認したが、提出すること。 標津町は、他町の動向次第、中標津町については、出すのではないかとのこと。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・発議することでもいいか。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書について
委員長	9番	小椋	暫時休憩 13:45 <ul style="list-style-type: none"> ・自由討議
委員長	9番	小椋	再開 13:48
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、関わってくる問題だと思うが、今現在なにかするというものではないと思うので、議員配布としていいか。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・発議者はどうするか。
委員長	9番	小椋	暫時休憩 13:50 <ul style="list-style-type: none"> ・自由討議
委員長	9番	小椋	再開 13:55
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・副議長からの発議で議運で賛同とする。 内容については、地方議連のとおりとする。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長	9番	小椋	5 会期及び議事日程について
事務局長		干場	資料5により内容説明
			令和5年12月11日から15日までの5日間
			1日目 議会運営委員会報告、会期決定の件、諸般の報告、行政報告、提出案件の概要説明、各議案説明・質疑
			2日目 一般質問
			3日目 休会（予算決算審査特別委員会） 休会（広報・広聴常任委員会）
			4日目 休会（総務文教常任委員会） 休会（福祉医療常任委員会） 休会（産業建設常任委員会）
			5日目 予算決算審査特別委員会付託事件審査結果報告 各議案討論・採決 議員提出議案説明・質疑、討論・採決 委員会の閉会中の継続調査の件
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・何かあるか。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。

令和5年第16回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋	<p>6 諸般の報告について 資料6により内容説明</p> <p>・何かあるか。 ・特になし。</p> <p>議事2 その他</p> <p>1 第6回全員協議会について 2 第6回議員間討議について 3 次回議会運営委員会の開催について 第17回議会運営委員会 日時 12月15日（金）定例会終了後から 場所 正副議長室 議事 第4回定例会について（振り返り）</p>
事務局長		干場	
委員長	9番	小椋	
委員		一同	
委員長	9番	小椋	
事務局長		干場	
委員長	9番	小椋	
事務局長		干場	
委員長	9番	小椋	
事務局長		干場	
委員長	9番	小椋	<p>・ペーパーレス化を推進するというので、よりタブレットの使い方が重要になってくるといことで、何かしらサポートする仕組みというか、学ぶ機会が必要ではないかという形で事務局と話していたので、事務局からその辺について。</p> <p>・タブレットの使用に関して、技術の向上を目指して何か組織してとか、何らかの決まりを持って進めていかなければならないという意見もある。</p> <p>進めていくにあたっては、タブレットの使用に長けている方、特に若い方々に組織というか有志という形で担ってもらってはどうかということ話をさせていただいていたが、それに関しては議員活動という事ではないので、休日にわざわざ教えに行くという負担は起こさない中で、できる限りそういった方々に対応していただいて、タブレットの使用について技術を取得していくことが、ペーパーレス化の推進に繋がるものと考えている。</p> <p>議運で了承されれば、全議員にお示ししたい。</p>
委員長	9番	小椋	<p>・タブレットはいろいろ使えるので、使える人のやりかたはばらばらなところがある。</p> <p>議会でペーパーレスを実現するために最低限必要な使い方を標準化して、講習会を開くのではなく、議員間で教え合えるような形。</p> <p>それを議員間討議の中で了承を得られれば、やり方をある程度標準化して決めるということを有志でやっていきたい。</p> <p>ただし、家での使い方という部分は、有償にはなるが地元のオーレンス等にその状況を話しておいて対応していただくような形をとれるような道筋をつけるところまでやればなと考えている。</p>
委員	11番	今西	<p>・教えてもらってすぐできるようになるわけではない。</p> <p>改めて講習会をやるのではなく、委員会等の中で教えてもらいながら使えるようになればいいと思うので、全議員の共通の認識としていただければ。</p>
委員長	9番	小椋	<p>・どこの委員会でも教えられる人がいるようにしたい。</p> <p>ただ、ペーパーレスに進むが、どうしても紙が必要な状況もあるが、役所のコピー機を使うことはできないので、一つのアイデアとして、議員会でプリンターを購入・設置し、利用する時には、議員会に1枚10円とかで支払いをするというのも一つの方法だと考えている。</p> <p>どうやったら、スムーズにペーパーレス化を進めるかいろいろと検討していきたい。</p>
委員長	9番	小椋	<p>・ほかに何かあるか。</p>
委員		一同	<p>・特になし。</p>
委員長	9番	小椋	<p>4 議会中継について</p>
委員	主幹	入田	<p>・今後の本格的に中継を実施するにあたり、要綱案を作成した。</p> <p>要綱案ができ次第、町へ正式に申し入れをし承諾をもらうことで考えている。</p>

令和5年第16回議会運営委員会 要点記録

		<p>内容について、修正点等あれば指摘願う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局と協議しているので、補足説明する。 <p>1条は目的、2条はインターネットで配信する、3条はライブ中継するのと、録画したものを後で見れるようにするということ。</p> <p>第4条では想定される中で、中継を行う会議を規定していますが、全てをやるわけではなく、まずは本会議のみの予定。</p> <p>第5条は録画配信する場合に動画を編集する内容について規定している。</p> <p>第6条は配信する期間、以降は被写体の関係や問題があった場合に中継やめることができること、著作権及び免責について規定している。</p>
委員長	9番 小椋	
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・何かあるか。
議長	西原	<ul style="list-style-type: none"> ・期間を1年とするのは何か理由があるのか。
事務局長	干場	<ul style="list-style-type: none"> ・他の自治体を調べると期間を設定している。 <p>おそらく任期である4年間というのが多いが、事務局で検討して1年間とした。</p>
議長	西原	<ul style="list-style-type: none"> ・文書の保管はどうやって決まっているのか。
事務局長	干場	<ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づいて決まっている。
議長	西原	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間では短いのではないか。
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・第9条の6項に記載しているように正式なものではない。 <p>映像については参考であって、正式な議事録ではないので、文書保存年限のように厳しく考える必要はない。</p> <p>インターネットの特性上も残したからと言って何かあるわけではないが、懸念するのは過去の一般質問を見て、現在のものと勘違いするという可能性はあるということ。</p> <p>とはいえ、1年は短すぎるので、残すのであれば最低でも4年間は必要ではないかと思う。</p> <p>あとは要綱に定めてなくても消せるので、状況に応じて消していけばいい。</p>
議長	西原	<ul style="list-style-type: none"> ・定めた方がいいのではないか。
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・不都合があれば消せばいいし、不都合がなければずっと残してもいい。
委員	14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・任期中くらいは残しておいていいのでは。
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・とりあえず、任期の4年で運用を開始することでもいいか。
委員	一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・その他で、議長から検討して欲しいという事項があるので検討したいと思う。
議長	西原	<p>(1) 一般質問着想会議について。</p> <p>やっぱり、一般質問をぜひこういうテーマでやってほしいなっていった時に、苦労している方もいるのかなというふうに思っている。</p> <p>検討会議の中で、いろいろな意見が出てくるので、それが一般質問に繋がるようなものになるように、課題、切り口を見つけるっていうのは、1人で悩んでいるよりも少しやりやすくなるのかなというふうに思って、タイトルは着想会議でやろうとしていることは、今、検討会議でやってたような話をタブレット内でやってみてはどうかと。</p>
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットでトークルームを作成して、今回こういうこと考えてるんだって言ったら、アドバイスだったりやりとりできる場があれば、着想があるんだけどそこからもう一歩踏み出す時にきっかけにもなるし、検討会議ももう一歩踏み込んだところにいけるケースも出てくるんじゃないかと思う。
議長	西原	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会議で、ほとんど頭出ししかできていないような質問で本番に臨んできているというがあるので、検討会議に出てくる前や構築する時の準備がしやすいのかなと考えている。
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・ベテランの議員は必要ないのかなと思うが、新人議員さんには、経験のある議員が気軽にアドバイスできるので、トークルームを作って運用してみる方向で、議員間討議に諮ること

令和5年第16回議会運営委員会 要点記録

			でいいか。
委員長	9番	小椋	暫時休憩 14:32
			・自由討議
委員長	9番	小椋	再開 14:34
委員長	9番	小椋	・意見いただいたのも含めて、議員間討議に諮っていく。
議長		西原	(2) 議会モニターの検討会議の傍聴。
			・検討している状態からみること、より一般質問に対する理解が得られるのではないかと いうことで、来る来ないは別として、門扉をひろげていきたい。
委員長	9番	小椋	・議会中継も行うので、興味を喚起することではいいのかなと思う。 議会モニターに案内を出すということについてどうか。
委員	10番	外山	・広く呼びかけて次に繋げるためにはいいと思う。
委員長	9番	小椋	・こちらについても議員間討議に諮ることとする。
議長		西原	(3) 第3期活性化計画のアクションプランの作成。 1年間にやることを細かく精査した方がいいと思う。
委員長	9番	小椋	・事務局と自分で少し整理してみたい。
議長		西原	(4) 議会フォーラムの開催。 ・今は地域めぐり懇談会ということでやっているが、もう少し講師の先生がいて、パネラーが いて、ワークショップをやったりというような一堂に同じテーマで、議会主催でできるようなもの があればおもしろいなって言うので、こういう構想を皆で共有できればいいなぐらいのイメ ージ。
委員長	9番	小椋	・地域めぐり懇談会でも人数の集客が弱かった。 議会に対する町民の関心がまだ低いという事実がある。 将来的な広聴の方法としてはいいかなと思う。
委員	14番	佐藤	・将来に向けては大事だが、地域めぐり懇談会の出席者が少なかったことの検証が必要 なのではないか。 議会に対する意見ではなく、行政に対する意見がほとんど。 自分達はしっかり足元を固めなければならないと思う。
議長		西原	・地域めぐり懇談会は、広報・広聴常任委員会が検証している。 検証後に議運に上がってくるので、その時に協議したいと思う。
委員長	9番	小椋	・理想としては、町との共同開催でやって、議員、行政、町民の三者っていうそこにいるん な議論というのが1番建設的な事業かなと思う。
委員	11番	今西	・根本は町民の声をいかに拾ってそれを一般質問の着想にするかだと思っている。 いろいろと取り組むのもいいが、地域めぐり懇談会のように現地に赴いて声を聴くというの が原点にある。 その充実こそがこれからの議会が取り組むベースだと思っている。 まずは、広報・広聴常任委員会が検証していることを受け止めて、いかにこういうことに 繋げるかということを議論するのが議運の仕事だと思っている。
議長		西原	・町民の声を拾うということは、議員活動の中でも当然やることだし、議会活動の中の地 域めぐり懇談会でやるのは、広聴活動一環だと思うから、それを十分やっていくべきだと 思う。 でやっていった上での、ちょっと違う仕組みをしてみませんかという提案。
委員	11番	今西	・各地区での意見を聞いた時に、批判じゃなくて前向きな意見が数多かったことは、地域 めぐり懇談会を開催した大きな収穫だと感じている。 今までは、批判が主だったけど前向きな行政や議会に対する意見が大半を占めたと思

令和5年第16回議会運営委員会 要点記録

	<p>うので、そこをしっかりと受けとめた中で、次に向けていける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域めぐり懇談会はそれはそれで検証していかなければならないし、委員が言ったようにやっていかなきゃならないと思うけども、自分が言っていることは、ちょっとそれとはまた別のことであるということも理解していただきたい。 ・理解しているからこそそういう言い方をしている。 <ul style="list-style-type: none"> 原点の部分もしっかりと押さえながらということ意見を意図している。
議長 西原	
委員 11番 今西	
議長 西原	<ul style="list-style-type: none"> ・町民参画といった部分では、地域めぐり懇談会というのは一つの方法であって、議会の機能を強化するとか情報発信というのはいろいろ方法があるから、それは違った方法でアプローチしていきましょうという提案であって、地域めぐり懇談会が全てではない。 <ul style="list-style-type: none"> 広聴という部分での地域めぐり懇談会は充実していかなければならないけども、議会の機能充実・強化だったり、情報発信をしていくっていうのは、また違う議論になってくると思うから、それはそれでまた別に進めていった方がいいという提案。 ・当然、地域の声をくみ上げる地域めぐり懇談会を続けていくという広聴の基本的な草の根は絶対必要。 <ul style="list-style-type: none"> 議長言っているのは、さらにその取組を進めるためには、もっと町の人に議会に関心を持ってもらって、自然と人が来るような状況にするためにも、そういう議会としてのいろんな手法や機能をたくさん持っていた方が、もっといい草の根に繋がるしということで、どちらも必要になってくるのかなっていうのは、個人的には思うところ。
委員長 9番 小椋	
委員 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・否定して離しているわけではなくて、町民に出向いて行って聞かせるという、それに対するそのことがやっぱり前提にあって次に進んでいくというのが自分の考え方。 <ul style="list-style-type: none"> 議長はそういう場を作っておいて、そういうものを膨らますねっていう考え方と思うけど、その辺は議論しても平行線になるから、そういう考え方もやっぱり議員としてそれぞれが持ちながら、これからの議会活動に取り組んでいくことで共通に認識し合うべき。 議会全体でこういう話が出た時でも、もっともっと深い話に発展する。 ・町民の人に関心を持ってもらうというのが何より全体で必要なこと。 <ul style="list-style-type: none"> 同世代と話をする機会もあるが、町のことに関心を持っている。 自分の子どもの将来の町というので、関心を持っているんだけど、関心をどこにもってあげばいいのかという機会がない。 機会さえ整えば、結構参加してくれる、関心を持っている人っていうのは、潜在的には多いと思う。 その関心が議会、行政に対して関われば結構いい形に進む可能性があるという気づきがあったりとかなので、その機会は増やしていくべきかなと。 イベントに行って気軽にお話を聞かだとか、そういうような機会を増やして、関心を議会や行政の方へ持ってくるという取組が今後必要かなと思っているところ。 地域めぐり懇談会の検証結果を待って、協議したいと思う。
委員長 9番 小椋	
議長 西原	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐにこれをやろうという話ではないので、イメージとしてはさらに発展していけるようなものがあつたらいいなという提案。
議長 西原	<p>(5) 議会版パブリックコメントの実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域めぐり懇談会も含め地域からの声を、行政に届けるということ。 ・地域めぐり懇談会を議会で行っているが、行政に対する意見がかなり多い状況。 <ul style="list-style-type: none"> そこをオフィシャルな形として、議会としてそれを受け止めている部分もあるけど、それをパブリックな声として持っていくということは、確かに手かもしれない。 ・今回、議会としてチャンスを広げたんだから、その部分をやっぱりもう少し共通の認識で取り組んでいくっていうことを確認し合いながら、次にはこういう形につなげていくと。
委員 11番 今西	

令和5年第16回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・議会のパブリックコメントというのは、草の根的に集めた声を議会の中で整理して行政に形にして伝えるというのを、議会のパブリックコメントとするっていうふうにして扱う。 今、広報・広聴常任委員会の報告が届いたら、それについてどういう形でどういう名称にしてやったらいいのかっていうのを議運で少し検討して、全体でも意思統一を図って、重みを乗せた形で提出するっていうことが大事なのかなと思う。
委員	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・そういうことをしっかりしておけば、一般質問の着想にもつながる。 いろんな材料がみんなでも共有できると思う。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・町民からいただいた貴重な意見をどのような形で行政へ渡すかっていう部分を注意してやってきましょうっていうことで、具体的には、地域めぐり懇談会の総括を見ながら再度協議するという形でよろしいか。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・他に何かあるか。
委員	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりについて。 最近、一般質問の原稿も縮小されて、ページ数も圧縮されてそれはそれでコンパクトになって伝えることは伝えるということで問題はない。ただ、特集を組んでいるが、特集についてはゆとりを持った形で特集を組んでもらった方が、伝えやすいのではと思う。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長は、ページの圧縮に頑張っていて取り組んでいる。 たしかに、前はページの都合で委員会報告と特集を一緒にした。 コンパクトとゆとりのバランス取れるように話をする。 他に何かあるか。
事務局長		干場	<ul style="list-style-type: none"> ・中継を開始する時には、モニターの意見を聞き、改めて町に報告するのか。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・とりあえず、今回試験中継してみて、その結果により検討する。 他に何かあるか。
委員	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問の振り返りを全体でという話をしてしたが。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・前回やった3人の感想を聞いてみたり、全体で確認するというところでどうか。
委員	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・議運でやっているの、そこまでは必要はないという意見。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・議運の振り返りは、本人には伝わらない。 一般質問を客観的な御意見をいただきたいっていう人は十分あり得るのかなと。
委員	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・前は、一般質問検討会議の時にやっていたが。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・前は試験的に行った。
委員	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・議運の振り返りの時にという話があったはずだか。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・議運の振り返りとは別の話。
議長		西原	<ul style="list-style-type: none"> ・意図としては、今までの議運でやっていることを変えるつもりはない。 検討会議でやってみたが、3カ月前のことは結構忘れていたので、実際は難しいと感じたので、ホワイトボードに意見等を貼り付けておけばいいかなと考えていた。 皆さんの意見を聞いて検討してほしい。
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・手法はいろいろあると思うが、やるかやらないかを全議員に諮って決めていきたい。 他に何かあるか。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし
委員長	9番	小椋	閉会挨拶
委員長	9番	小椋	15:22 閉会